



多文化を背景に持つ

子どもの言語、

文化を考えよう!

参加費
無料

外国にルーツを持つ家庭や、ママとパパの言語が違う家庭では、子どもはどのように言語や文化を身につけていくのでしょうか。子どもの言葉の育み方を一緒に考えてみませんか。ワークショップを通じてママ友・パパ友の輪を広げましょう! 講座はやさしい日本語で行い、英語の通訳もつきます。

日時 平成29年 10月15日(日) 午後1時~3時

会場 みなと保健所 8階大会議室

対象 多様な言語、文化を背景に子育てをしている保護者及び家族
保育・教育関係者。テーマに興味のある人

定員 100名(申込順) 定員に達し次第締め切ります

ただし、申込み締切り後もキャンセル等により空きが出る場合がありますので、参加ご希望の方は10月2日以降に子ども家庭支援センターまでお問い合わせください。

保育 15名程度(4か月~就学前、無料/申込順)
申込時にお伝えください。定員に達し次第締め切ります

申込み 電話でみなとコールへ【☎03-5472-3710】

平成29年9月1日(金)午前9時(初日のみ午後2時)から10月1日(日)午後5時まで
ただし、保育希望の場合は9月24日(日)午後5時まで



講師プロフィール



吉田 千春

国内外での日本語教師の経験を活かし、多文化共生のための子育てに関する活動を行うNPO法人イクリスせたがや代表。現在、就学前の子ども2人の育児をしながら、明治大学大学院にて異文化間教育について研究している。



ゴロヴィナ・クセニヤ (Ksenia Golovina)

ロシア出身で日本人の夫を持つ二児の母。NPO法人イクリスせたがや副代表。文化人類学者。東京大学・グローバルコミュニケーション研究センター特任講師。研究キーワードは移住、在日ロシア人、アイデンティティ形成、ジェンダー、母語継承、移住者の物質文化。

会場案内図



問い合わせ先

港区立子ども家庭支援センター
港区三田 1-4-10 (みなと保健所2階)
☎03-6400-0090